



先導的教育システム実証事業 平成27年度 評価委員会

荒川区教育委員会



実証地域	荒川区
実証校名	第三峡田・尾久・第二日暮里小学校、諏訪台中学校
実証概要	<p>実証フェーズではなく導入実践フェーズでの取組 実証校の取組を34校での実践につなげる</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 文部科学省「先導的教育体制構築事業」で得た成果を十分に活用した実証とする。 ○ 本事業で構築したクラウドを活用することにより、新たな学びを創造するための活用をする とともに、学習履歴等のデータの蓄積し、ビッグデータとして解析・活用を目指す。さらに、プライベートクラウドやその他のクラウドとのクラウド間連携により、新たなデータの蓄積やクロスしたデータ解析より創造的な集積データの活用を目指す。

ドリル型コンテンツと学習履歴の利用

学力調査とドリル型コンテンツを融合した児童
生徒の個人カルテの作成

復習型ビデオクリップの作成・活用

学習履歴等ビッグデータの利活用

テレビ会議システムの導入・活用

「教員用ポータルサイト」の構築・運用

ビデオクリップの活用

オープン クラウド

プライベート クラウド

オープンクラウドでの教育ポータルサイトの構築

あらかわ教育ネットワーク(iDC)の再構築

家庭

学校

家庭への持ち帰りのための課題把握および改善

教員研修

21世紀型スキル育成研修の拡充
情報活用能力育成のためのカリキュラム開発

実証フェーズではなく実践フェーズでの取組

実証校の取組を34校での実践につなげる

文部科学省「先導的教育体制構築事業」で得た成果を十分に活用した実証とする。

本事業で構築したクラウドを活用することにより、

① 新たな学びを創造するための活用をするとともに、
② 学習履歴等のデータの蓄積し、ビッグデータとして解析・活用を目指す。

さらに、プライベートクラウドやその他のクラウドとの

③ クラウド間連携により、新たなデータの蓄積やクロスしたデータ解析により創造的な集積データの活用を目指す。

新たな学びを創造するための活用

協働学習ツール
(模造紙機能等)
の導入と活用

テレビ会議システム
の導入と活用

異なる文化や考え方や様々な価値観を
受け入れることのできる協調性の育成

学習履歴等のデータを蓄積し、ビッグデータとして解析・活用

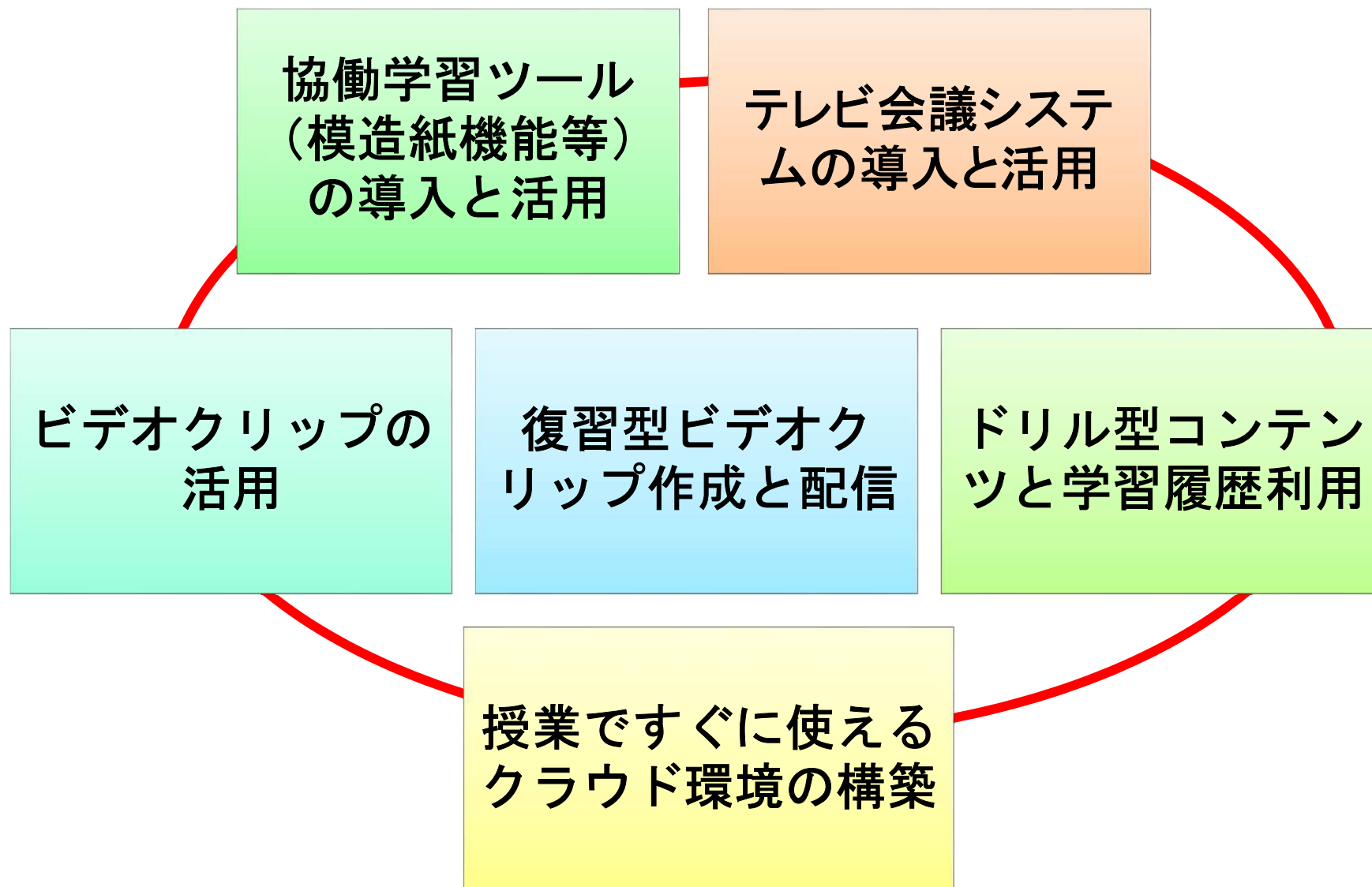
スモールステップのドリル型コンテンツを開発
手書きで自動採点による個人学習によって基礎
的・基本的な学習を徹底するとともに、本事業の
クラウドを活用して学習履歴を蓄積し、本人や
保護者、教員へのフィードバックを行う。

クラウド間連携による、新たなデータの蓄積や クロスしたデータ解析により創造的な集積データ の活用

学力調査の個人カルテ
+
ドリル型コンテンツ

指導者用デジタル教科書の活用履歴
+
学力調査の結果

本事業のクラウドを活用した実施内容



本事業のクラウドの活用とプライベートクラウド等 を活用したデータ連携による実施内容



学力調査とドリル型コンテンツを融合した児童生徒の個人カルテの作成

指導者用デジタル教科書の活用履歴と荒川区が行う学力調査の履歴を活用した、教員の指導方法に関するデータ解析

家庭への持ち帰りのための課題把握および改善

25年度事業の課題



地域学習



家庭学習



家庭への持ち帰り